

総合 協和風座席表指導案

本時の授業

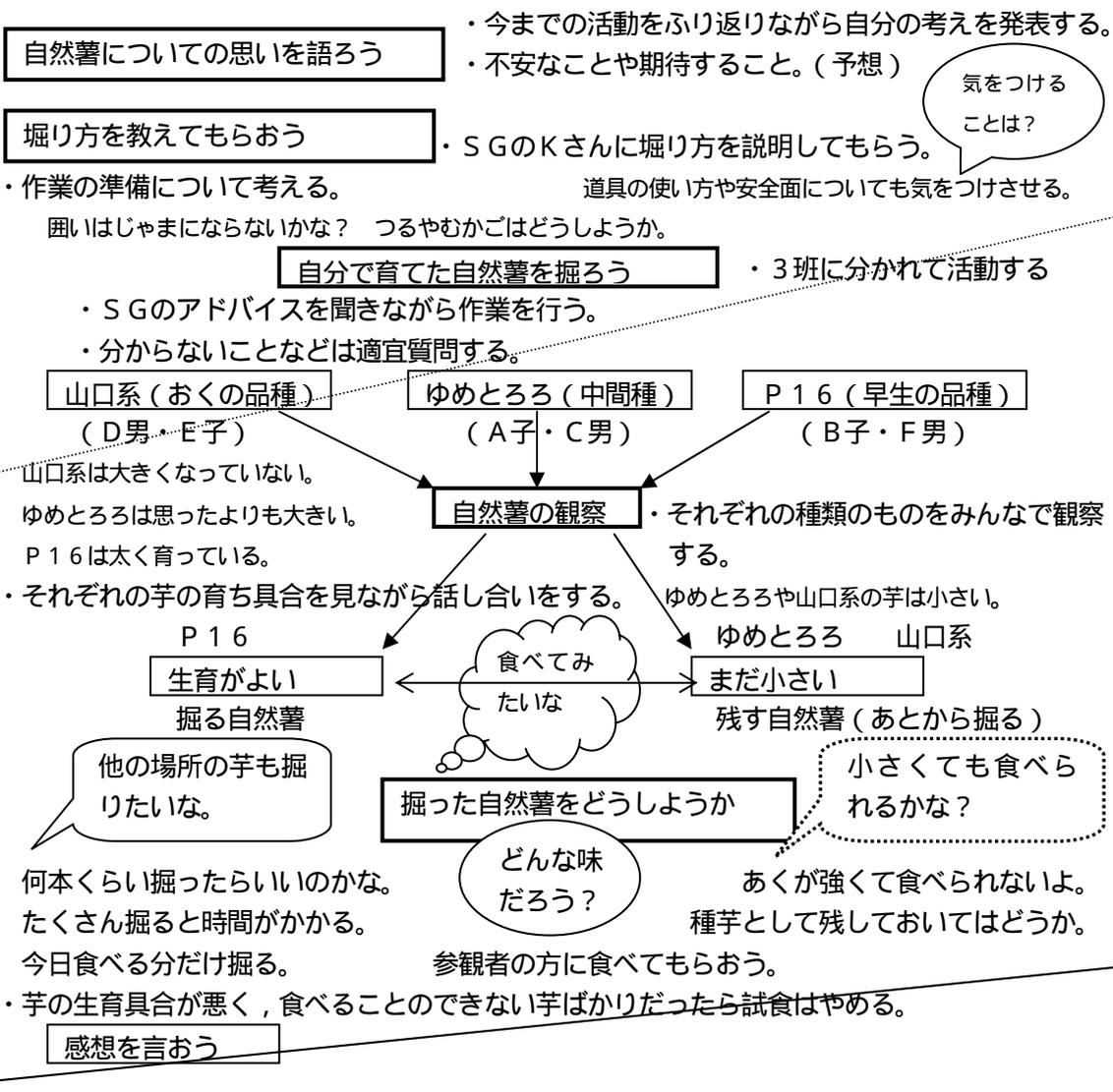
- ア 目標
- ・自然薯に対する自分の思いや意見を、しっかり言うことができる。
 - ・SGと関わり合いながら、自然薯掘りなどの活動を行うことができる。

イ 展開

B 子 成長の様子を注意して観察した。立派な自然薯ができると思う。来てくれる人に、「おいしそう」と言ってもらいたい。みんなの意見を聞き入れながら作業することができる。F 男と話し合いながら自然薯掘りをさせたい。(掘る品種：P16)

E 子 考えながら活動した。むかごを植えたら何年ぐらいで自然薯になるか聞いてみたい。自然薯がおいしくできていたらうれしい。計画性をもって活動することができ、自分の意見もはっきりと言うことができる。今後の自然薯の使い方についての考えを発表させたい(掘る品種：山口系)

F 男 疑問に思ったことを調べようと努力した。どうしたらきれいに掘れるかを聞いてみたい。自然薯が大きく育っているかどうか楽しみ。疑問に思ったことなどをすぐに調べることができ、まじめに取り組むことができる。調べたことや考えたことをしっかりと言わせたい。(掘る品種：P16)



A 子 細かな面まで観察した。最初は簡単と思ったけど、とても大変だった。苦勞して植えた自然薯が、しっかりとのびていってうれしい。几帳面な性格でしっかりとした調査活動ができる。細かなところまで観察できるので、気付いたことをみんなの前で発表させたい。(掘る品種：ゆめとろろ)

C 男 楽しみにしながら世話をした。自然薯がどのくらい大きくなっているか楽しみ。がんばって育てた自然薯をみんなに見てもらいたい。興味のあることはしっかりと追究できる。自分の考えをしっかりと発表し、みんなと協力しながら活動させたい。(掘る品種：ゆめとろろ)

D 男 先頭に立って活動をした。どうしてつるが伸びない自然薯があるのかを聞いてみたい。大きな芋がたくさんできているとうれしい。考えるよりも活動することが好きである。みんなをまとめながら活動させたい。経験からの発言を期待している。(掘る品種：山口系)